

改訂2017年9月15日
作成2005年 6月 1日

安全データシート

SDS(Safety Data Sheet)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質の名称 スーパーエイトL

製品コード

会社名 パシカ有限会社

住所 狛江市中和泉5-6-20

担当部門

担当者 辻 正勝

電話番号 03-5761-8571

FAX番号 03-5761-8572

緊急連絡先 同上

推奨用途及び使用上の制限 磁器タイル用の洗剤

2. 危険有害性の分類

GHS分類

人健康有害性

急性毒性(経口) 区分5

急性毒性(気体) 区分1

皮膚腐食性・刺激性 区分1

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) 区分1(呼吸器系)

特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) 区分1(呼吸器系)

環境有害性

水生環境急性有害性 区分1

GHSラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

重篤な眼の損傷

吸引するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

臓器の損傷

長期又は反復ばく露による臓器の障害

水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

取り扱い前には、製品に記載された「使用法」および「使用上の注意」をよく読み、理解してから使用すること。

換気のよい所で使用すること。

環境への放出を避けること。

取り扱い後は、石鹸と水で手をよく洗うこと。

【応急措置】

眼に入った場合は、水で15分以上洗い、眼科医の診察を受けること。

皮膚に付着した場合は、水で洗う。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診察を受けること。

使用中に気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にする。回復しない場合は医師の診察を受けること。

【保管】

容器を密閉し、直射日光を避け、熱源から離れた換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】

内容物や容器は、都道府県や市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

混合物

成分名	含有量(%)	化学特性	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
塩酸	5%	HCl	1-215	1-215	7647-01-0
IPA	2%	C ₃ H ₈ O	2-207	2-8-319	67-63-0
クエン酸	19%	C ₆ H ₈ O ₇	2-1318	既存化学物質	77-92-9
界面活性剤	9%	非公開	非公開	非公開	非公開
添加剤	2%	非公開	非公開	非公開	非公開
水	60-70%	H ₂ O	対象外	対象外	7732-18-5

4. 応急処置

吸入した場合

空気の清浄な場所に移し、安静にする。

呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。

必要であれば医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

大量の水及び石鹸または皮膚用洗剤を用いて十分に洗い落とす。

外観に変化がみられたり、痛みがある場合には医師の診察を受ける。

眼に入った場合

直ちに清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。

直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合

被災者に意識がある場合、水をコップ1～2杯飲ませ、吐かせない。口の中を水でよく洗う。

被災者に意識がない場合、口から何も与えてはならない。また吐かせてもならない。

安静にして、直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消化剤

本製品は引火しない。

使ってならない消化剤

特になし

特有の危険有害性

情報なし

特有の消化方法

消火作業は、できる限り風上から行う。炎焼防止措置として、水噴霧を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する

環境に対する注意事項

河川などへ排出され、環境へ影響を及ぼさないよう注意する。

地域の規則に従う。

封じ込め浄化の方法

多量に漏出した場合、土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固剤等で凝集措置をしてから回収する。

少量の場合、乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	換気の良い場所で取り扱う。 保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 塩素系製品との接触を避ける。 アルミニウム、銅、真ちゅう、亜鉛、すず、鉄などの金属との接触を避ける。 取扱い後は、石鹼と水で手をよく洗う。
保管	直接日光を避けて、冷乾燥場所に保管する。 アルミニウム、銅、真ちゅう、亜鉛、すず、鉄などの金属製容器には保管しない。

8. 暴露防止措置

管理濃度	設定されていない。
設備対策	屋内作業の場合、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること。
保護具	ゴム手袋(一般化学製品用)、保護めがね(サイドシールド付き)、 保護衣(ゴム製前掛)、防毒マスク、ゴム長靴。
その他	作業服を必ず正しく着用し、皮膚の露出部分を出来るだけ少なくする。

9. 物理／化学的性質

外観等	無色透明の液体。
臭い	特有の臭気
pH	2以下(25℃)
比重	1.0(25℃)
沸点	データなし
溶解性	水と任意の比で溶解

10. 危険性情報(安定性・反応性)

反応性	情報なし
引火点	不燃性
発火点	不燃性
爆発性	不燃性
水との接触	不燃性
自然発火性	不燃性
混合危険物質	水忌避物質、アルミニウム、銅、真鍮、亜鉛、錫、鉄などの金属や塩素系製品の接触禁止。

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性	知見なし
皮膚腐食性・刺激性	本製品のpHが2以下であること、および区分1Aの成分である塩酸を5.0%含むため区分1とした。
眼に対する重篤な損傷	本製品のpHが2以下であること、および区分1Aの成分である塩酸を5.0%含むため
眼刺激性	区分1とした。
呼吸器感受性	区分1の成分である塩酸5.0%を含むため区分1とした。
皮膚感受性	データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異厳正	データ不足のため分類できない。
発がん性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器・単回暴露	区分1の成分である塩酸5.0%を含むため区分1とした。
特定標的臓器・反復暴露	区分1の成分である塩酸5.0%を含むため区分1とした。
吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない。
水生環境有害性・急性	区分1の成分である塩酸5.0%を含むため区分1とした。
水生環境有害性・慢性	データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

分解性	知見なし
蓄積性	知見なし
魚毒性	知見なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃液等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。 容器、機器装置等を洗浄した排水などは、地面や排水溝へそのまま流さない。 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託する。 地域の規則に従う。
汚染容器及び包装	容器等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。 地域の規則に従う。

14. 輸送上の注意

国際規制	国連番号	3265
	品名(国連輸送名)	その他の腐食性液体
	国連分類	クラス8(腐食性物質)
	容器等級	III
国内規制	陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法等に定められている輸送方式に従う。 会場輸送: 船舶安全法の定めに従う。その他の腐食性物質(クラス8) 航空輸送: 航空法の定めに従う。その他の腐食性物質(クラス8)	

15. 適用法令

国内適用法	労働安全衛生法	表示対象物質、通知対象物質(塩酸5.0%含有, IPA2.0%含有)
	化審法	表示対象物質、通知対象物質(塩酸5.0%含有, IPA2.0%含有)
	PRTR法	非該当
	毒物及び劇物取締法	非該当
	消防法	非該当
	高圧ガス保安法	非該当
	火薬類取締法	非該当
	船舶安全法	その他の腐食性物質(クラス8)
	航空法	その他の腐食性物質(クラス8)

16. 引用文献

- 1) 13398の化学商品 (株)化学工業日報社
- 2) 化学大辞典 共立出版(株)
- 3) 原料メーカーのMSDS

17. その他

記載内容は、現時点で入手出来た資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。なお、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上お取扱い願います。危険性、有害性の評価は必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分ご注意願います。